歯科臨床研修医修了にあたって

歯科臨床研修医終了にあたって

義歯(入れ歯)診療室 堀 井 美 乃



私が新潟大学歯学部を卒業して、はやくも2年が過ぎようとしています。とても有意義な2年間であったと思います。

1年目は総合診療室での 研修でしたが、ここではい

ろいろな科の先生がそれぞれの専門を活かした指導をしてくださいました。このため一つの偏った見方ではなく、いろんな方向から考えることの大切さと、その難しさを学びました。1年目終了時には症例報告のプレゼンテーションを行い、周りの人に説明し分かってもらうことがどれだけ難しいかが分かりました。そして仲間の症例報告を聞くことで、自分の経験していないことをたくさん勉強できました。

2年目は専門の科での研修ということで、私は 義歯(入れ歯)診療室での研修でしたが、義歯だけではなく総合的な診療を行うことができたと思います。指導医の先生の診療を見学し手伝わせてもらうことで先生の診療方法を学び、先生とディスカッションすることで先生の考え方を学ばせていただきました。また同じ科でも先生ごとに考え方が異なっており最初は戸惑いました。しかし今では結局、方法は一つではなく、それが診療の難しさであり面白さであるのかなと思います。しかし実際に患者さんを前にすると、悩んだり手が思うように動かなく落ちこんでばかりですが、診療が終わり患者さんに喜んでいただけると、次も頑張ろうという意欲がわいてきます。

また、この2年間でたくさんの仲間に恵まれた と思います。一般の開業医に勤務すると、よほど 大きい歯科医院でない限り、これほど多くの仲間 をつくることは難しいと思います。しかし大学病院ということで、たくさんの仲間ができました。困った時や落ちこんだ時に一緒に悩んだり相談することができ、とても助かりました。また、楽しく研修を行うことができたのも仲間がいたからこそだと思います。この2年間の研修を終えて、手はまだ全然動きませんが、大切な基礎と仲間をつくることができたと思います。

最後に、この臨床研修医を終えるにあたり、ご 指導していただいた先生方、そしてアドバイスを してくれた仲間の先生方、診療を影で支えてくれ た看護師さんに感謝の意を表します。どうもあり がとうございました。

臨床研修医終了にあたって

歯周病診療室 田 辺 清 史



平成14年に新潟大学を卒業後研修医となり、早いもので2年が過ぎようとしています。大学入学当時は、卒業したらすぐ地元に戻ろうと思っていたのですが、卒業前にはもう少し新潟大

学歯学部でいろいろなことを学びたいと考えるようになっており、研修医として大学にお世話になることを決めました。

1年目は総合診療部で文字通り総合的な歯科治療を研修させていただきました。思えば私が5年生で総診実習を始めた当時、総合診療部での研修医1期生が、私達のとなりで研修をしていました。6年生になると、研修医2期生の研修が始まりました。私は3期生ですので、総合診療部での研修医制度というものが、開設当時から身近にあり、少なからずそれにかかわっていたことになります。先輩達が丁寧に、時には厳しく指導を受けら

れていたのを身近で目にしてきたのですが、当時 の自分には、ここで研修させていただきたいとい う気持ちは正直なかったように思います。しかし、 私のような人間がいうのも大変恐れ多いことなの ですが、総診の研修医制度が開設当時に比べ、ど んどん確立していく様子を目の当たりにし、1年 間こちらでご指導いただこうという気持ちになっ ていきました。総診では興地先生、福島先生、加 藤先生、小林先生と、それぞれの道のプロフェッ ショナルである先生方にみっちりとご指導受けま した。学生時代に横目にしていた光景と自分の状 況がしばしば重なることもありました。「先生、抜 けません、あきません、入りません」も日常茶飯 事で、その度に自分の後ろにどつしりと構えてい てくださる指導医の先生方の存在が大きく、今考 えると「甘さ」が感じられるところですが、いろ いろなことを思い切りさせていただけたという意 味で、非常に良い経験となりました。また、私達 の同期研修医は14人と少なかつたせいもあるの

か、とてもアットホームな雰囲気の中で楽しく研修できました。他大学出身の仲間も増え、彼らにもいろいろな刺激を受けましたし、精神的にも助けられる場面が多かったように思います。同期の仲間には感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は歯周病診療室で奥田先生のもと、綿密な診査、的確な診断に基づく最先端の歯周病治療をご指導いただいております。奥田先生の患者さんに対する姿勢、臨床家としての歯周病を絶対治してやるぞという熱い思いには学ぶことが多く、日々緊張感と充実感の中、研修に励んでいます。 残りの研修医生活も奥田先生をはじめ、いろいろな先生方からできるだけたくさんのことを吸収していきたいと思っています。

最後になりましたが、今までご指導くださった 総診、歯周科の先生方、お世話くださった総診、 歯周外来の看護師さん、衛生士さんをはじめとす るスタッフの皆様に、この場を借りて深くお礼申 し上げます。

